

令和7年度 子ども図書研究室講演会

「豊かな心を育む、絵本の世界」

主催 静岡県立中央図書館

ライブ配信:令和7年7月15日(火)

動画配信:令和7年7月29日(火)~10月31日(金)

◎講師紹介◎

講師 たき かおる
瀧 薫 氏

(社会福祉法人子どものアトリエ 理事長、大阪芸術大学短期大学部 教授)

【略歴】

兵庫教育大学大学院修士課程修了。幼稚園、保育園、認定こども園で、副園長・園長を務めたのち、2018年4月社会福祉法人子どものアトリエ設立。大阪市と奈良市で保育所、認定こども園を運営。子どもの発達と保育の専門性をテーマに、各地の保育士会、幼稚園・認定こども園協会、社会福祉協議会、子育て支援施設等で研修・講演及び保育現場における環境構成の指導を行う。

著書に『保育と絵本』(エイデル研究所)、『保育とおもちゃ』(同)、連載に『げ・ん・き』『全国保育士会だより』『保育とカリキュラム』等多数。

豊かな心を育む絵本の世界



大阪芸術大学短期大学部
瀧 薫

みなさんの、好きな絵本
思い出の絵本は、何ですか

身近なお子様は、
いま、どんな絵本がお気に入りでしょうか

絵本は声の文化
愛情の体験

心の栄養



『歩きはじめ』 ゴッホ（ミレーをもとに）

子どもたちの、心の発達にそって、
絵本の選び方、楽しみ方について
一緒に考えてみましょう

赤ちゃん絵本

ファーストブック 絵本との出会い

人の声のする方を見るようになる頃

- ・言葉にリズムのある絵本
- ・色が鮮やかではっきりしたもの
- ・紙質が丈夫で、角のないもの
- ・舐めても安全な染料



『じゃあじゃあ びりびり』
まつい のりこ／さく
(偕成社)



『ごぶごぶ ごぼごぼ』
駒形 克己／さく
(福音館書店)





『ゴブゴブ ゴボゴボ』
駒形克己／さく
(福音館書店)

リズムのある言葉は、
お腹のなかできいていた
お母さんの心臓の鼓動のように
安心できます

うえから したから

おおかぜこ〜い こいこいこい

うえから したから

おおかぜこ〜い こいこいこ〜い

好きなページなどで
絵本を読んでいる人のほうを
見るようになります

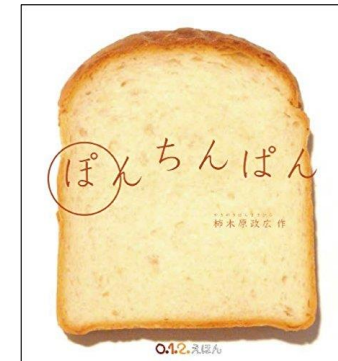
「いないいないばあ」をテーマとした絵本



『いないいないばあ』
松谷 みよ子／ぶん
瀬川 康男／え
(童心社)



『ぽんちんぱん』
柿木原 政広／作
(福音館書店)



『ぽんちんぱん』
柿木原 政広／作
福音館書店



『みんないいおかあ』
ひろの たかこ／[作]
(福音館書店)

うちの うらの くろねこが
おしろいつけて ベにつけて
ひとにみられて ちょいとかくす
ばあ～



『くだもの』
平山 和子 / さく
(福音館書店)

おやゆびねむれ さしゆびも

なかゆび ベにゆび こゆびみな

ね～んねし～な～ ねんねしな～

絵本の楽しみ方は、
一人ひとり様々です
〇〇でなければ、と思わずに
大人も一緒に楽しみましょう

ユニセフ報告書「レポートカード19」(2025.5.14発表)
OECD及びEU加盟国43カ国の子どもの幸福度ランキング

日本の子どもの幸福度は14位

Report Card 19: Child Well-Being in an Unpredictable World ([unicef.or.jp](https://www.unicef.or.jp))

2018年から2022年までのデータを分析し、子どもの精神的幸福度、
身体的健康、スキルの3分野で評価

身体的健康は世界トップ(1位)

→ 子どもたちは体は健康で、病気や肥満も少ない。

学力・スキルも向上(12位)

→ 学業面でも高い成果を上げている。

それにも関わらず、精神的幸福度は極めて低い(32位)

→ 自殺率が高く、「幸せ」と感じる子どもが少ない。

日本はパラドックス(逆説的)の国

「客観的には恵まれているはずなのに、
本人たちは幸福と感じていない」

人の声の心地よい体験
よろこびの共有は
子どもの「心の基地」となって
その発達を支えます

2歳～3歳頃

自分でできるよ！



『しろくまちゃんのほっとけーき』
わかやま けん／[え]
森 比左志／著
わだ よしおみ／著 （こぐま社）



『わにわにのおふろ』
小風 さち／ぶん
山口 マオ／え （福音館書店）



『パンツのはきかた』
岸田 今日子／さく
佐野 洋子／え （福音館書店）



『パンツのはきかた』
岸田 今日子／さく
佐野 洋子／え （福音館書店）

現実では、まだできないことも
絵本のなかでは、
できることがたくさんあります

その喜びが、
子どもの大きくなりたい気持ちを
応援します

2歳頃 「あれなに？」 「これなに？」

3歳頃 「なんで？」 「どうして？」



『おでかけのまえに』
簡井 頼子／さく
林 明子／え （福音館書店）

子どもは、
文では表現されないことも、
絵から読み取って
楽しめます

同じ絵本を、何度も読んでほしいのはなぜでしょう？



『きんぎょがにげた』
五味 太郎／作
（福音館書店）

絵本の読み聞かせ

1. 親子の絆を深め、心を育てる時間
愛着形成・安心感・自己肯定感・信頼感
2. 思考力・想像力を深め、創造性や表現力を育む
非認知的能力 21世紀型知性
3. 多様な価値観・文化・感情を体験する
他者と良好な関係を築く コミュニケーション力
4. 学びに向かう力の土台をつくる
興味や好奇心を育み、知ることは楽しいと実感できる

ACT21Sプロジェクトの21世紀型スキル

国際的なIT企業がスポンサーになり、世界の教育関係者が共同で共通の教育評価基準をつくるプロジェクト

単に計算力や読解力、記憶力を評価する従来のテストではとらえきれなかった非認知的能力などを評価する方法や、その効果的な習得法が検討されている

ACT21S プロジェクトの21世紀型スキル

思考の方法	1 創造性とイノベーション
	2 批判的思考、問題解決、意思決定
	3 学び方の学習、メタ認知
働く方法	4 コミュニケーション
	5 コラボレーション（チームワーク）
働くためのツール	6 情報リテラシー
	7 ICTリテラシー
世界の中で生きる	8 地域とグローバル社会でよい市民であること
	9 人生とキャリア発達
	10 個人の責任と社会的責任（異文化理解と異文化適応能力を含む）

出典：P.グリフィン B.マクゴー・E・ケア 2014

4歳頃

自意識が芽生え
「できるかな？できないかな？」
と不安になることもあります
想像力が高まる時期でもあります



想像の力をかりながら、
発達の節目を、精神的に豊かに過ごす

物語の世界に浸りこむ

ファンタジーの世界に遊ぶ

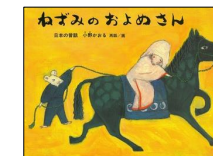
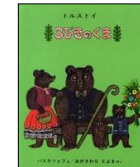


『かいじゅうたちのいるところ』
モーリス・センダック／さく
じんぐう てるお／やく（富山房）



『めっきらもっきら どおん どん』
長谷川 摂子／作
ふりや なな／画（福音館書店）

昔ばなし



※すべて福音館書店刊

昔話に、こわいものがでてくるのはなぜでしょう



『三びきのやぎの がらがらどん』
マーシャ・ブラウン／え
せた ていじ／やく（福音館書店）

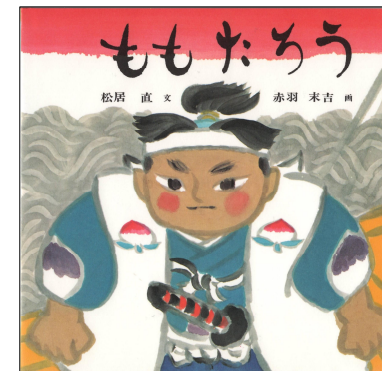


『さんまいのおふだ』
水沢 謙一／再話
梶山 俊夫／画（福音館書店）



『三びきのこぶた』
瀬田 貞二／やく
山田 三郎／え（福音館書店）

昔話絵本の選び方



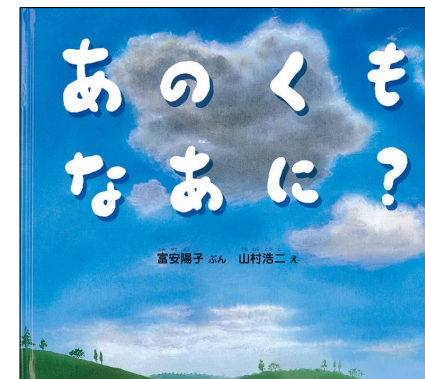
『ももたろう』
松居 直／文
赤羽 末吉／画
（福音館書店）

時代や地域を超えて
長年読み継がれている昔話には、
子どもの成長を願う
深いメッセージがこめられています

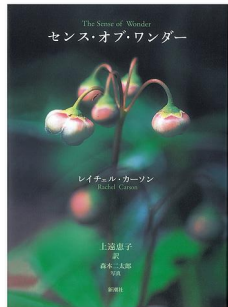
子どもは、
将来それが必要となったときに、
読んでくれた人の声とともに
思い出すことができるのです

発達の日目を、
精神的に豊かに過ごすことが、
次の発達を保障します

科学的好奇心の芽を育む



『あのかもなにあに?』
富安 陽子／ぶん
山村 浩二／え
(福音館書店)



『センス・オブ・ワンダー』新潮社
レイチェル・カーソン (Rachel Louise Carson)

幼児期には、
知識を伝えることよりも、
豊かな好奇心を育むことが、
大切です

それは、
探求心や創造性の基礎となり
学びに向かう力を育みます



子どもたちを
静かなところにさそいこんで、
ゆっくり深々と、
楽しくおもしろく美しく、
いくどでも聞きたくなるような
すばらしい語り手を、
私たちは絵本とよびましょう。
『絵本論』瀬田貞二（福音館書店）

5歳～6歳 思考力が高まる頃に

物語絵本の楽しみ



『はじめてのおつかい』
筒井 頼子／さく
林 明子／え
(福音館書店)

牛乳を買うまでにみいちゃんが直面した困難

ママとの約束 車に気をつける おつりを忘れない

- | | |
|----------------|-----------------|
| 困難① 暴走自転車 | → 困難は形を変えてやってくる |
| 困難② お金を落とす | → 慢心 |
| 困難③ 店のおばさんがいない | → 想定外 |
| 困難④ 車の騒音 | → 運の悪さ |
| 困難⑤ メガネおじさん | → 不安 |
| 困難⑥ 長話の客 | → 邪魔者の登場 |
| 困難⑦ おつりを忘れる | → こころのすき |

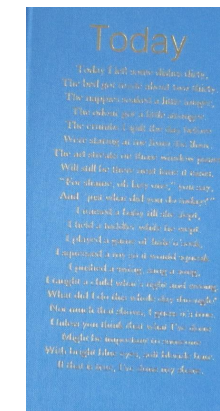
子どもは、
主人公に同化して、
絵本の世界を体験します

ドキドキしたり、
未知の世界に行ったりしても、
読み手の大人と一緒になので、
安心して冒険ができます



『おっきょちゃんとかっぱ』
長谷川 摂子／文
降矢 奈々／絵
(福音館書店)

子どもは
思考力が深まる時期、
身近な大人と喜びを共有した
愛情の体験を確かめながら
成長の階段を
のぼっていきます



『今日』
伊藤 比呂美／訳
下田 昌克／画
(福音館書店)



幼い日に、
大好きな人の優しい声で絵本を楽しみ、
想像の世界に浸り込んだ体験は、
愛情の記憶として
その子を生涯支え続けます